

第94回 和歌山医学会総会 プログラム

日 時：2026年9月6日（日）

会 場：和歌山県立医科大学 高度医療人育成センター
和歌山市紀三井寺 811 番地 1
電話（073）447-2300（代）

和歌山医学会会長 中 尾 直 之（和歌山県立医科大学 学長）

第94回 総会 会頭 村 田 顕 也
（和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/教育研究開発センター 教授）

主 催 和 歌 山 医 学 会

会場案内

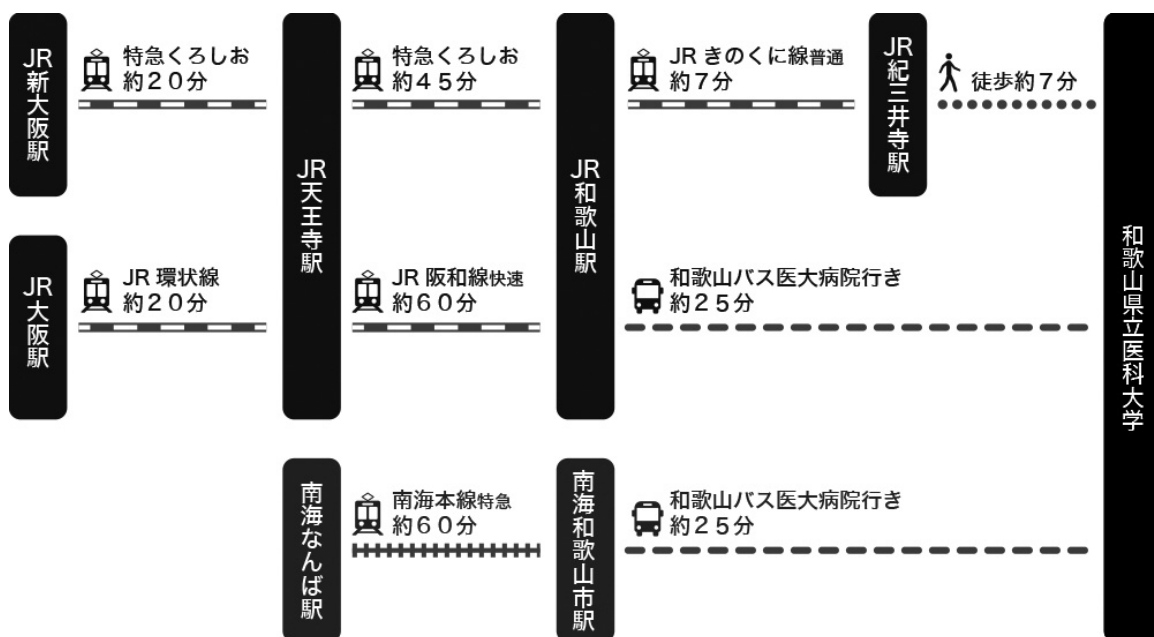
■和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス

〒641-8509 和歌山市紀三井寺811番地1 TEL.073-447-2300



会場への交通

- JR和歌山駅よりタクシーで約15分
- 南海和歌山市駅よりタクシーで約20分
- 阪和自動車道和歌山インターより自動車で約20分
※無料駐車場はありませんので、附属病院の有料駐車場等をご利用下さい。
- JR和歌山駅からJR紀三井寺駅までJRきのくに線で約7分
- JR紀三井寺駅から会場まで徒歩で約7分

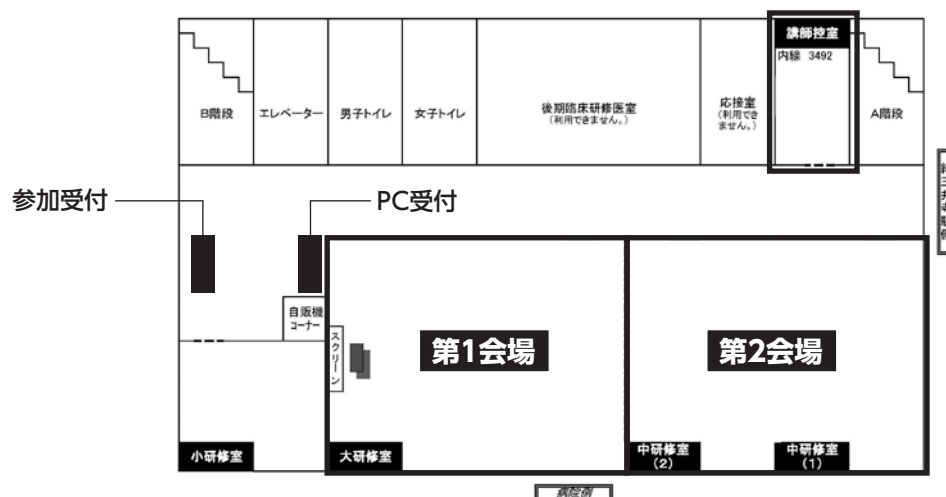


会場案内

■和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス



■高度医療人育成センター5階見取図



第1会場：高度医療人育成センター 大研修室

第2会場：高度医療人育成センター 中研修室

総合受付・座長受付・PC会場：5F エレベーターホール前

評議員会会場：第1会場

お 願 い

1. 受付

午前8時20分より受付を開始いたします。

当日総合受付で参加費をお支払いのうえ、所定のネームプレート(氏名と所属を明記)をつけて入場してください。

本大会では気温、電力事情を考慮し、クールビズを推奨いたします。ノーネクタイ、ノージャケット等、軽装でのご参加を歓迎いたします。なお、本大会の運営スタッフもクールビズといたしますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

2. 会費

参加費 3,000円 ※学生は無料。学生証をご提示ください。

3. 演者の方へ

受付で出席の確認を致しますので、発表開始時刻30分前までに受付を済ませてください。

4. 発表

発表はPCプロジェクターで行っていただきます。

発表用データの受付は、5F エレベーターホール前で行います。

一般演題は発表5分・討論2分です。

時間は厳守してください。

演者の登壇と同時に次演者は次演者席にご着席ください。

5. 一般演題

発表形式はPCプレゼンテーションのみ。学会で用意するPCはWindowsです。

PowerPoint(Windows版)で作成されたデータをUSB接続可能なフラッシュメモリに入れてご持参ください。

Macintoshでデータの場合は、PCをご持参ください。ご自身のPCでの発表も可能です。ACアダプタを忘れずにご持参ください。

なお、用意している外部出力はHDMIです。

接続プラグが異なる場合は、変換プラグも忘れずにご持参ください。

発表者ツールはご利用いただけません。

6. 抄録

講演内容が申込時の内容と異なる場合、出力2部をご持参いただき、受付に提出してください。

修正したデータは下記メールアドレスへご送付ください。

mail: 94waigaku@convention-plus.com

7. 総会・古武・青洲賞受賞式、受賞記念講演

12:50～13:50 第1会場にて行います。

8. 優秀演題表彰式

16:35～ 第1会場にて行います。

若手(YIA)演題の発表者は表彰式に必ずご出席ください。

第94回 和歌山医学会総会 若手プレゼンテーション賞の運営要綱

目 的

優れたプレゼンテーションを行った若手発表者を表彰し、和歌山医学会および医学の発展に寄与することを目的とする。

応募資格

30歳未満(2026年9月6日時点)または大学卒業5年以内の方

選考方法

- ①評価者は座長とし、各セッション3名の受賞者を選出する。
- ②対象は当賞に応募した演題とする(今回は30演題)。
- ③評価者は右の評価基準を用いて対象演題を評価する。

表 彰

閉会時に総会会頭より表彰状と副賞を授与する。

評 価 者

- 中山 宜昭
(和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座)
- 玉川 俊次
(和歌山県立医科大学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)
- 瀧口 登
(和歌山ろうさい病院 整形外科)
- 邊見 弘明
(和歌山県立医科大学
先端医学研究所 生体調節機構研究部)
- 蒸野 寿紀
(和歌山県立医科大学 地域医療支援センター)
- 中田 正範
(和歌山県立医科大学 生理学第2講座)

評価基準

(1)演題名

- 0点: プレゼンの内容が専門外の者には理解が困難。
- 1点: プレゼンの内容が的確に表現されている。
- 2点: プレゼンの内容が的確でわかりやすく、興味を惹かれる表現。

(2)冒頭部分(「はじめに」、「緒言」、「背景」など)

「過去の知見」、「発表する理由」、「発表の要旨と価値」が要領よく示されている。

- 0点: 理解が困難であった。
- 1点: 理解できたが、努力を要した。
- 2点: 容易に理解できた。

(3)話し方

適度なスピード・音量、明快で的確な表現、要点の強調などの話し方の技量の評価。

0点: 理解するために努力が必要。原稿を読む視線を上げない。要点が理解しづらい。

2点: 理解は可能。標準的な発表での話し方で、要点は理解できる。

4点: 理解が容易。聴衆を意識した話し方で、要点が的確に伝わる。

(4)スライド

スライドが聴衆の理解を促進するような呈示かどうかの評価。

0点: 一瞥で理解し難いスライドが多い。スライドの提示順が不適切。

2点: 標準的なスライドが多い。スライドの提示順が標準的。

4点: 工夫されたスライドが多い。スライドの提示順に工夫あり。

(5)内 容

基礎知識、論理性などの評価

0点: 基礎知識が医局平均レベル未満、論理性に乏しく、理解しづらい。

1点: 基礎知識が医局平均レベル、論理性は標準的で、理解は可能。

2点: 基礎知識が医局平均レベル以上、論理性は標準以上で、理解しやすい。

(6)制限時間

0点: 制限時間を超過した。

1点: 制限時間内だが、有効に利用できていなかった。

2点: 制限時間内で、有効に利用できていた。

(7)質疑応答

0点: 質問者の意図を理解できていない応答であった。

1点: 質問者の意図は汲んでいたが、十分な知識、内容の応答ではなかった。

2点: 質問者の意図を的確に汲み、知識、内容ともに充実していた。

第94回 和歌山医学会総会

	第1会場（大研修室）		第2会場（中研修室）
	開会挨拶 村田 顕也		
9:00	シンポジウム 「医療系総合大学を目指して ー医学・保健看護学・薬学の連携が拓く新しい医療人育成ー」 総合司会 中尾 直之(公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長・学長) 1.基調講演:「医療系総合大学に求められるもの」 村田 顕也(和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/教育研究開発センター 教授) 2.各学部の教育紹介 医学部 川股 知之(和歌山県立医科大学 医学部長) 保健看護学部 水田真由美(和歌山県立医科大学 保健看護学部長) 薬学部 太田 茂(和歌山県立医科大学 薬学部長) 3.3学部合同教育の実例「ケアマインド教育」 佐々木洋子(和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/ 教育研究開発センター 講師) 4.パネルディスカッション: 「医療系総合大学として何を優先して取り組むべきか」 司会 中尾 直之(公立大学法人和歌山県立医科大学 理事長・学長) ディスカッサント 川股 知之(和歌山県立医科大学 医学部長) 保健看護学部 水田真由美(和歌山県立医科大学 保健看護学部長) 薬学部 太田 茂(和歌山県立医科大学 薬学部長) 村田 顕也(和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/教育研究開発センター 教授)	9:00	セッション④ YIA1 脳神経・感覚器・基礎医学（4-01～4-10） 座長：中山 宜昭 (和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 講師) 玉川 俊次 (和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 准教授)
10:50		10:10	セッション⑤ YIA2整形外科・外傷・基礎免疫（5-01～5-11） 座長：瀧口 登 (和歌山ろうさい病院 整形外科 整形外科副部長) 邊見 弘明 (和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部 教授)
11:00	特別講演 座長：村田 顕也 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/教育研究開発センター 教授) 「データで読み解く和歌山県立医科大学の今」 演者：谷本 貴志 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座/教育研究開発センター)	11:27	
11:40			
11:50	ランチョンセミナー 座長：中西 一郎 (独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山ろうさい病院 脳神経内科 部長) 「日常臨床でみる“しびれ”の鑑別」 演者：中山 宜昭 (和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 講師) 共催：アルジェニクスジャパン株式会社		
12:40			
12:50	総会/古武賞受賞式/受賞記念講演 受賞記念講演 座長：中尾 直之 (公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長・学長) 演者：酒谷 英樹 (和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)		
13:50			
14:00	セッション① 基礎医学・癌病態解析（1-01～1-06） 座長：金井 克光(和歌山県立医科大学 解剖学第1講座 教授)	14:00	セッション⑥ YIA3社会医学・内科・周産期・小児（6-01～6-10） 座長：蒸野 寿紀 (和歌山県立医科大学 地域医療支援センター 教授) 中田 正範 (和歌山県立医科大学 生理学第2講座 教授)
14:42	セッション② 精神神経・社会医学・法医（2-01～2-06） 座長：紀本 創兵 (和歌山県立医科大学 神経精神医学講座 教授)	15:10	セッション⑦ 一般演題_整形外科①（骨折・外傷・腫瘍外科） (7-01～7-06) 座長：西澤 佑介 (公立那賀病院 整形外科 リハビリテーション科 科長)
15:24	セッション③ 地域連携・医療教育・周産期（3-01～3-08） 座長：上田 豊 (和歌山県立医科大学 先進予防・健康医学講座 教授)	15:52	セッション⑧ 一般演題_整形外科②（脊椎・リハ・パラ） (8-01～8-06) 座長：幸田 剣 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)
16:20		16:34	
16:30			
	優秀演題受賞式/閉会挨拶 村田 顕也		
16:55			

特別講演

第1会場 (11:00 ~ 11:40)

座長 村田 顕也 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 教授)

『データで読み解く和歌山県立医科大学の今』

演者 谷本 貴志 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター)

古武賞 受賞記念講演

第1会場 (12:50 ~ 13:50)

座長 中尾 直之 (公立大学法人和歌山県立医科大学 理事長・学長)

古武賞

演者 酒谷 英樹

(和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

Management of ERCP-related perforation: a large multicenter study

Sakatani H, Kono M, Hijiya M, Morita Y, Sumitomo T, Inukai T, Nakamura S, Koizumi Y, Maruyama K, Saika S, Murakami M, Hotomi M.

Trigeminal TRPV1 regulates pneumococcal nose-to-brain invasion via IL-6/TNF- α signals. mBio.

2025 Sep 10;16(9):e0133525

シンポジウム

「医療系総合大学を目指して —医学・保健看護学・
薬学の連携が拓く新しい医療人育成—」

第1会場 (9:00 ~ 10:50)

総合司会 中尾 直之 (公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長・学長)

1. 基調講演:「医療系総合大学に求められるもの」

演者 村田 顕也

(和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 教授)

2. 各学部教育紹介

医学部 川股 知之 (和歌山県立医科大学 医学部長)

保健看護学部 水田真由美 (和歌山県立医科大学 保健看護学部長)

薬学部 太田 茂 (和歌山県立医科大学 薬学部長)

3. 3学部合同教育の実例 「ケアマインド教育」

演者 佐々木洋子 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 講師)

4. パネルディスカッション

「医療系総合大学として何を優先して取り組むべきか」

司会 中尾 直之 (公立大学法人和歌山県立医科大学 理事長・学長)

ディスカッサント 医学部 川股 知之 (和歌山県立医科大学 医学部長)

保健看護学部 水田真由美 (和歌山県立医科大学 保健看護学部長)

薬学部 太田 茂 (和歌山県立医科大学 薬学部長)

教育研究開発センター 村田 顕也 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 /
教育研究開発センター 教授)

ランチョンセミナー

第1会場 (11:50 ~ 12:40)

座長 中西 一郎

(独立行政法人 労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院 脳神経内科部長)

『日常臨床でみる“しびれ”の鑑別』

演者 中山 宜昭 (和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 講師)

共催 アルジェニクスジャパン株式会社

一 般 講 演

第1会場

午 前 の 部

開会の辞 (8:55 ~ 9:00)

会頭 村田 顕也

シンポジウム (9:00 ~ 10:50)

総合司会 中尾 直之

(公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長・学長)

1. 基調講演：「医療系総合大学に求められるもの」

演者：村田 顕也 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 教授)

2. 各学部の教育紹介

医学部 川股 知之 (和歌山県立医科大学 医学部長)

保健看護学部 水田真由美 (和歌山県立医科大学 保健看護学部長)

薬学部 太田 茂 (和歌山県立医科大学 薬学部長)

3. 3学部合同教育の実例「ケアマインド教育」

演者：佐々木洋子 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 講師)

4. パネルディスカッション「医療系総合大学として何を優先して取り組むべきか」

司会：中尾 直之 (公立大学法人和歌山県立医科大学 理事長・学長)

ディスカッサント：

医学部 川股 知之 (和歌山県立医科大学 医学部長)

保健看護学部 水田真由美 (和歌山県立医科大学 保健看護学部長)

薬学部 太田 茂 (和歌山県立医科大学 薬学部長)

教育研究開発センター 村田 顕也 (和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 教授)

特別講演 (11:00 ~ 11:40)

座長 村田 顕也

(和歌山県立医科大学 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 教授)

「データで読み解く和歌山県立医科大学の今」

谷本 貴志 (和歌山県立医科大学 医学医療教育講座 / 教育研究開発センター)

午 後 の 部

ランチオンセミナー (11:50 ~ 12:40)

座長 中西 一郎

(独立行政法人 労働者健康安全機構
和歌山ろうさい病院 脳神経内科部長)

「日常臨床でみる“しびれ”の鑑別」

中山 宜昭 (和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 講師)

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

受賞記念講演 (12:50 ~ 13:50)

座長 中尾 直之

(公立大学法人和歌山県立医科大学 理事長・学長)

古武賞

酒谷 英樹 (和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

Management of ERCP-related perforation: a large multicenter study

Sakatani H, Kono M, Hijiya M, Morita Y, Sumitomo T, Inukai T, Nakamura S,
Koizumi Y, Maruyama K, Saika S, Murakami M, Hotomi M.

Trigeminal TRPV1 regulates pneumococcal nose-to-brain invasion via IL-6/TNF- α
signals. mBio.

2025 Sep 10;16(9):e0133525

セッション① 基礎医学・癌病態解析 (14:00 ~ 14:42)

座長 金井 克光

(和歌山県立医科大学 解剖学第1講座 教授)

1-01 β -catenin 阻害薬による筋再生の促進および筋肥大誘導効果

和歌山県立医科大学 先端医学研究所 分子病態解析研究部

○岩橋 孝弥 今福 匡司 橋本 真一

同 法医学講座 石田 裕子 近藤 稔和

公益財団法人東京都医学総合研究所 感染症医学研究センター

小原 道法

1-02 GPR120 のリガンドとなる長鎖脂肪酸の食後血糖上昇抑制効果

和歌山県立医科大学 解剖学第1講座 ○山本 悠太 山岸 直子 金井 克光

北海道大学大学院薬学研究院 臨床薬剤学 鳴海 克哉 井関 健 小林 正紀

1-03 骨粗鬆症治療薬の応用を目指して：

RANKL が制御する心-骨連関と閉経後心疾患の抑制

和歌山県立医科大学 薬理学講座 ○納富 拓也 鈴木 真裕 安田 純平
陳 以珊 西谷 友重

1-04 アミトロール誘導性マウス甲状腺良性腫瘍細胞株の樹立と遺伝子変異解析

和歌山県立医科大学 病理学講座 ○白井陽太郎 江幡 正悟
米国国立衛生研究所 Cancer Innovation Laboratory
白井陽太郎 木村芝生子

1-05 膵癌に対する血中循環 CD31^{high}/CD16^{high} 単球のシングルセル解析に基づく新規バイオマーカー研究

和歌山県立医科大学 外科学第2講座 ○本林 秀規 清水 敦史 竹内 昭博
吉村 知紘 松本 恭平 速水 晋也
宮本 篤 須崎 紀彦 川井 学
同 分子病態解析研究部 今福 匡司 橋本 真一

1-06 トランスクリプトーム解析を用いた膵癌における化学療法抵抗性関連分子の同定

和歌山県立医科大学 外科学第2講座 ○松本 恭平 川井 学
同 分子病態解析研究部 今福 匡司 橋本 真一

セッション② 精神神経・社会医学・法医 (14:42 ~ 15:24)

座長 紀本 創兵

(和歌山県立医科大学 神経精神医学講座 教授)

2-01 Nav. 阻害剤(1) – 末梢神経系

旭会・和歌浦病院精神科 ○早野 泰造 生駒 芳久 今出 徹
篠田 晋

2-02 Nav. 阻害剤(2) – 中枢神経系

旭会・和歌浦病院精神科 ○早野 泰造 生駒 芳久 今出 徹
篠田 晋

2-03 児童・思春期自殺企図症例における背景因子と社会資源導入の課題

和歌山県立医科大学 神経精神医学講座 ○魚谷 和史 岡村 和哉 紀本 創兵

2-04 法医解剖例における認知症関連事例の検討

和歌山県立医科大学 法医学講座 ○橋爪佑示子 石田 裕子 石上安希子
野坂みずほ 松木 玲子 木村 章彦
國中 由美 大迫 美優 川口真理子
近藤 稔和

2-05 卵巣癌年齢調整罹患率の将来予測における生殖関連変数の検証および組織型別異質性に関する疫学的検討

和歌山県立医科大学	先進予防・健康医学講座	○菅野 素子	池田さやか	武田真一郎
		鱸 暢彦	八木 麻未	上田 豊
がん研究会	有明病院 婦人科	菅野 素子	金尾 祐之	
さやかウィメンズヘルスクリニック	広尾	池田さやか		
和歌山県立医科大学	産科婦人科学講座	武田真一郎	鱸 暢彦	
国立がん研究センター	がん対策研究所	がん登録センター		
		堀芽 久美		

2-06 和歌山県の法医学解剖における覚醒剤検出例の検討

和歌山県立医科大学	法医学講座	○大迫 美優	山本 寛記	石上安希子
		石田 裕子	野坂みずほ	國中 由美
		木村 章彦	高安 達典	近藤 稔和

セッション③ 地域連携・医療教育・周産期 (15:24 ~ 16:20) 座長 上田 豊
(和歌山県立医科大学 先進予防・健康医学講座 教授)

3-01 高齢者の介護度で分けた Self grow-up egogram (SGE) の評価

あじさい苑	呼吸器内科、心療内科	○藤田 悦生		
同	リハビリテーション科	永金 宣秀	鳥淵 幹雄	輪玉 幸
		谷坂 優子		
	同 介護	寺本 麻衣		
	同 看護	宮本紀江子		
	紀尾井町内科	切士 紗織		
たかせ会記念診療所	内科	切士 紗織	坂東 憲生	
あじさい苑	代謝内科	切士 博文		

3-02 慢性疾患を有する女性を対象としたプレコンセプションケア外来立ち上げの実践報告

和歌山県立医科大学	腎臓内科学講座	○中島 悠里	荒木 信一
同	産科婦人科学講座	溝口 美佳	

3-03 老人保健施設の Music therapy で Domestic、または Foreign music による反応の変化の検討

あじさい苑	呼吸器内科、心療内科	○藤田 悦生		
同	リハビリテーション科	輪玉 幸	谷坂 優子	鳥淵 幹雄
		永金 宣秀		
	同 介護	塩見まどか	中村 真人	
	同 看護	宮本紀江子		
たかせ会記念診療所	内科	切士 紗織		
あじさい苑	代謝内科	切士 博文		

- 3-04 タモキシフェンによる肝障害および脂肪肝に関する後方視的研究
和歌山県立医科大学 内科学第2講座 ○兼久 亮 井田 良幸 加治 汐梨
山田 裕規 長井 善隆 清水 遼
北野 雅之
同 外科学第1講座 宮坂美和子
- 3-05 外科基本手技と画像や手術動画を用いた統合型外科教育プログラムが医学生及び初期研修医に与える影響に関する前向き教育介入研究
和歌山県立医科大学 外科学第2講座 ○富永 信太 早田 啓治 北谷 純也
合田 太郎 中井 智暉 松本 恭平
永野翔太郎 川井 学
- 3-06 生産と死産に同時に関わる助産師が行う感情労働の様相
元和歌山県立医科大学大学院 保健看護学研究科博士前期課程
○初谷 聖子
和歌山県立医科大学 保健看護学部 池田 理恵 ドーリング景子
- 3-07 臨床実習生に対するロボット手術シミュレーター教育における事前学習動画の有用性
和歌山県立医科大学 泌尿器科学講座 ○川端 大輝 岩橋 悠矢 出口 龍良
若宮 崇人 山下 真平 柑本 康夫
同 医学医療教育学講座 / 教育研究開発センター 谷本 貴志 村田 顕也
- 3-08 HPV ワクチン普及が与える子宮頸がん検診精度への影響
和歌山県立医科大学 産科婦人科学講座 ○武田真一郎 鱸 暢彦
さやかウィメンズヘルスクリニック広尾 池田さやか
和歌山県立医科大学 先進予防・健康医学講座 池田さやか 菅野 素子 八木 麻未
上田 豊
がん研有明病院 婦人科 菅野 素子

優秀演題受賞式 / 閉会挨拶 (16:30 ~ 16:55)

会頭 村田 顕也

第2会場

午 前 の 部

セッション④ YIA1 脳神経・感覚器・基礎医学 (9:00～10:10) 座長 中山 宜昭
(和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 講師)

座長 玉川 俊次
(和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 准教授)

4-01 解離性椎骨動脈瘤に対する母血管閉塞術後に再開通した1例

和歌山県立医科大学 脳神経外科学講座 ○森 裕亮 榎本 博記 八子 理恵
中山由紀恵 仲河 恒志 石井 政道
中尾 直之

4-02 再発性両側慢性硬膜下血腫を契機に診断された起立性頭痛を欠いた脳脊髄液漏出症の1例

和歌山県立医科大学 卒後臨床研修センター ○品川 一貴
南和歌山医療センター 脳神経外科 大江 直 石井 健次 伊藤 雅矩
友測 匡紀 西林 宏起

4-03 頭頸部光免疫療法を施行した喉頭癌照射後再発の2例

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 ○林 茉里 岡田 拓真 植田 凌
玉川 俊次 保富 宗城

4-04 外科的治療を要した鼻性眼窩骨膜下膿瘍の小児例

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 ○松下 絢華 村上 大地 岡田 拓真
玉川 俊次 河野 正充 保富 宗城

4-05 咽喉食摘出後ボイスプロテーゼ挿入により良好な発声機能を得た2例

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 ○森 優史 森田 洋平 岡田 拓真
酒谷 英樹 玉川 俊次 河野 正充
保富 宗城
紀南病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 早田 幸子

4-06 Wernicke 脳症と神経所見・画像所見が類似した GFAP アストロサイトパチーの1例

和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 ○榮本 拓馬 村上 圭秀 萬 翔子
岐阜大学 大学院医学系研究科 脳神経内科学分野
木村 暁夫 下畑 享良 宮本 勝一

註：演題番号の [] は若手プレゼンテーション賞の対象演題です。

4-07 骨固定型補聴器(Baha®)植込み術症例の有効性の検討

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 ○新谷 里緒 岡田 拓真 北村 文哉
黒永くるみ 丸山 亜紀 玉川 俊次
河野 正充 保富 宗城
同 リハビリテーション医学講座 大高 明夫

4-08 急性期病院における脳卒中患者に対する長下肢装具を用いた運動療法の運用実態

和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 ○溝口 和杜 ○岡本 明幸 ○風呂谷容平
○幸田 剣

4-09 ノルアドレナリン活性化ドーパミン D1 様受容体シグナルの自発運動による変化

和歌山県立医科大学 医学部 生理学第1講座 ○野間 柚人 小林 克典

4-10 縊頸による外傷性両側頸動脈解離に対して両側頸動脈ステント留置術を施行した1例

和歌山県立医科大学 脳神経外科学講座 ○松本 峻 榎本 博記 仲河 恒志
中山由紀恵 石井 政道 八子 理恵
中尾 直之

セッション⑤ YIA2 整形外科・外傷・基礎免疫 (10:10～11:27) 座長 瀧口 登

(和歌山ろうさい病院 整形外科 整形外科副部長)

座長 邊見 弘明

(和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部 教授)

5-01 軸椎歯突起に生じた類骨骨腫に対し、経口腔的に内視鏡下腫瘍摘出術を施行した1例

和歌山県立医科大学 整形外科講座 ○中塚 重匡 長田 圭司 岩崎 博
寺口 真年 神前 拓平 三宅 稜
山田 宏

5-02 指導者なしで外傷初期診療の迅速簡易超音波検査 (FAST) は習得可能か：

教育支援アプリと相互演習の比較

和歌山県立医科大学 医学部 ○内田 智也 吉田 泰規 吉田 侑悟
三井 仁
大阪大学大学院 情報科学研究科修士 小林 拓史
和歌山県立医科大学 整形外科講座 西山 大介

5-03 弓部大動脈人工血管置換術遠隔期の人工血管分岐吻合部仮性動脈瘤に対してカバードステントを用いた血管内治療の3例

和歌山県立医科大学 放射線医学講座 ○新谷 隆也

註：演題番号の は若手プレゼンテーション賞の対象演題です。

- 5-04 白蓋巨大骨欠損に対して Burch-Schneider cage を用いて再建した 2 例
和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○片山健太郎 山中 学 出口 剛士
貝持 裕太 山田 宏
角谷整形外科病院 整形外科 上野 健
- 5-05 転換性障害による対麻痺に関連し急速に進行した構築性脊柱側弯症の 1 例
和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○片山健太郎 筒井 俊二 村井 楠志
山田 宏
和歌山ろうさい病院 整形外科 中西竜一郎
- 5-06 ロタウイルスは重感染を防ぐ：新たな感染抑制機構の解明
大阪大学 微生物病研究所 ウイルス免疫分野 ○平井 克尚
和歌山県立医科大学 微生物学講座 平井 克尚 太田 圭介 金井 祐太
- 5-07 成人脊柱変形術後のロッド折損に椎体骨折を併発した 1 例
和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○村井 楠志 筒井 俊二 貝持 裕太
山田 宏
和歌山ろうさい病院 整形外科 中西竜一郎
- 5-08 埋伏智歯抜歯を契機に発生した皮下気腫の 1 例
和歌山県立医科大学 歯科口腔外科学講座
○乾 真衣 武田 侑也 溝端 直樹
上田 眞道 大友奈都子 島 陽菜
佐藤 早記 宮本 侃 松村 達志
- 5-09 プロテアソーム機能低下を起因とする炎症応答におけるインターロイキン-24 の役割
和歌山県立医科大学 医学部 先端医学研究所 生体調節機構研究部
○岡留 史龍 佐々木 泉 倉良あや乃
西山奈央子 邊見 弘明
和歌山県立医科大学 動物実験施設 磯野 協一
同 産官学連携推進本部 改正 恒康
- 5-10 椎体破壊と胸髄圧迫を来した Mycobacterium intracellulare による非結核性抗酸菌性胸椎炎の 1 例
和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○林 大貴 長田 圭司 中西竜一郎
岩崎 博 山田 宏
ひだか病院 整形外科 西 秀人
- 5-11 医学生 POCUS 教育における共同学習モデルの構築 ―K-PICS の活動経過と多大学連携―
和歌山県立医科大学 医学部 ○万谷 瑞姫 内田 智也 小山 祐佳
坂本 睦美 吉田 泰規 樋上 和真
同 地域医療支援センター 多田 明良 蒸野 寿紀

註：演題番号の は若手プレゼンテーション賞の対象演題です。

午 後 の 部

セッション⑥ YIA3 社会医学・内科・周産期・小児（14：00～15：10）

座長 蒸野 寿紀

（和歌山県立医科大学 地域医療支援センター 教授）

座長 中田 正範

（和歌山県立医科大学 生理学第二講座 教授）

6-01 VR(Virtual Reality) 動画を用いた色弱体験

和歌山県立医科大学 医学部 ○山本 玲 野間 柚人 中道 夢心
内藤 玲奈 茂里 康 谷本 貴志
村田 顕也
同 保健看護学部 牟礼 佳苗

6-02 転移性腫瘍と鑑別を要した、肺および肝臓に多発する海綿状血管腫の一例

和歌山県立医科大学 内科学第3講座 ○打田 幸大 高瀬 衣里 泉 源浩
鍋谷大二郎 早田 敦志 洪 泰浩
中西 正典 山本 信之
同 外科学第1講座 矢田 由美
同 人体病理学講座 高橋 祐一
同 バイオメディカルサイエンスセンター 泉 源浩 洪 泰浩 山本 信之

6-03 1.5-AG によるインスリン分泌を介した空腹時血糖制御

和歌山県立医科大学 医学部 生理学第2講座 ○高橋 伸幸 田中 康貴 中田 正範

6-04 乳児斜頭症における頭蓋非対称性の経時的変化 ―ヘルメット治療例と非治療例の比較―

和歌山県立医科大学 形成外科講座 ○滝沢 優子 三宅有理亜 松本 美衣
朝村 真一

6-05 見逃されやすいカボザンチニブ関連の原発性副腎皮質機能低下症の1例

和歌山県立医科大学 内科学第1講座 ○阿部 知久 北 将典 中尾 友美
下 直樹 竹島 健 古川 安志
石橋 達也 森田 修平 松岡 孝昭

6-06 スズメバチ刺症の2剖検例

和歌山県立医科大学 法医学講座 ○松本 玲子 大迫 美優 石田 裕子
石上安希子 野坂みずほ 國中 由美
山本 寛記 木村 章彦 川口真理子
近藤 稔和

註：演題番号の は若手プレゼンテーション賞の対象演題です。

- 6-07 血液内科に入院した播種性結核の2例
和歌山県立医科大学 卒後臨床研修センター ○南方 紀香
同 血液内科学講座 吉田 菊晃 天野 雄登 岡村 雅
田畑翔太郎 小浴 秀樹 細井 裕樹
園木 孝志
同 内科学第3講座 上田 亮太
同 臨床感染制御学講座 森本 将矢

- 6-08 HPVワクチンの本邦におけるキャッチアップ接種の有効性評価にむけて
和歌山県立医科大学 産科婦人科学講座 ○鱸 暢彦 武田真一郎 井篁 一彦
同 先進予防・健康医学講座 鱸 暢彦 八木 麻未 武田真一郎
上田 豊
がん研有明病院 婦人科 菅野 素子
さやかウィメンズヘルスクリニック広尾 池田さやか

- 6-09 産褥期に発症したStanford A型急性大動脈解離の1剖検例
和歌山県立医科大学 医学部 法医学講座 ○宗川 桃子 石上安希子 石田 裕子
野坂みずほ 國中 由美 大迫 美優
松木 玲子 川口真理子 近藤 稔和

- 6-10 暑さ指数(WBGT)実測による体育館の温熱環境調査と熱中症対策：衛生学・公衆衛生学
実習における実践報告
和歌山県立医科大学 衛生学講座 ○竹村 重輝 河合 俊夫 鈴木 春満
東山 綾 藤 吉朗

セッション⑦ 整形外科①（骨折・外傷・腫瘍外科）（15：10～15：52）

座長 西澤 佑介

（公立那賀病院 整形外科 リハビリテーション科 科長）

- 7-01 脊柱矯正手術後に急性腹腔動脈圧迫症候群をきたし緊急開腹手術を要した1例
－腹腔動脈の血流評価に超音波検査は有用である－
和歌山県立医科大学 整形外科科学講座 ○神前 貴洋 高見 正成 石元 優々
岩崎 博 筒井 俊二 中西竜一郎
山田 宏
同 医学部 外科学第2講座 清水 敦史 川井 学
- 7-02 有痛性肋骨骨折偽関節に対して偽関節手術を施行した1例
角谷整形外科病院 整形外科 ○岡田 基宏 北野 岳史 吉田 宗人

註：演題番号の は若手プレゼンテーション賞の対象演題です。

7-03 当院にて上腕骨遠位端粉碎骨折に対して一期的人工肘関節置換術を行った3例
 新宮市立医療センター 整形外科 ○角能 青空 村上 公英 米良 好正
 岩橋 弘樹 山本 章 北野 陽二

7-04 骨延長術後の脛骨外反変形と外側型変形性膝関節症に対し変形中心での骨切り術を選択した1例
 和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○岸 拓暉 福井 大輔 西山 大介
 山中 学 出口 剛士 上野 健
 貝持 裕太 神前 貴洋 山田 宏

7-05 右側胸部打撲によって肝損傷を起こした1例
 和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 整形外科・脊椎ケアセンター
 ○古梅 祐 ○佐々木貴英 ○太地 良
 ○前田 孝浩 ○中川 幸洋

7-06 大腿未分化多形肉腫の治療後、大腿骨骨幹部病的骨折をきたし、複数回の手術加療を要した1例
 紀南病院 ○中村 裕一 石口 明 玉井 英伸
 山川 量平 増田 圭也

セッション⑧ 整形外科②・脊椎・リハ・パラ (15:52～16:34) 座長 幸田 剣
 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

8-01 右内頸動脈閉塞を合併し、1年の経過で形態変化をみせた左 double-lumen carotid plaque に対して頸動脈ステント留置術を行なった1例
 国立病院機構南和歌山医療センター 脳神経外科 ○石井 健次 友渕 匡紀 大江 直
 伊藤 雅矩 西林 宏起

8-02 義眼床再建を見据え段階的再建を施行した重症前頭眼窩部外傷の一例
 和歌山県立医科大学 形成外科講座 ○城戸崎芽依 渡邊 輝 三宅有理亜
 林崎 俊伍 朝村 真一

8-03 腰部脊柱管狭窄症に対する経仙骨的脊柱管形成術の成績：機械的癒着剥離とステロイド併用の効果比較
 和歌山県立医科大学 整形外科学講座 ○山本 悠太 寺口 真年 岩崎 博
 石元 優々 長田 圭司 山田 宏

8-04 透析患者のMP関節レベル骨髓炎に対しray amputationを回避し得た機能的断端形成術
 和歌山県立医科大学 形成外科講座 ○長嶋 大河 稲田麻衣子 坂田 康裕
 中西 美貴 朝村 真一

8-05 パラ陸上競技フレームランニング選手におけるサドル高の違いが推進特性に及ぼす影響
—国内トップレベル選手1例の検討—

和歌山県立医科大学 みらい医療推進センター げんき開発研究所

○後藤 賢二 坂野 元彦

8-06 Hook plate を回避した Craig 分類 Type IIb 鎖骨遠位端骨折 3 例の治療成績

済生会和歌山病院 整形外科 ○菅野裕一郎